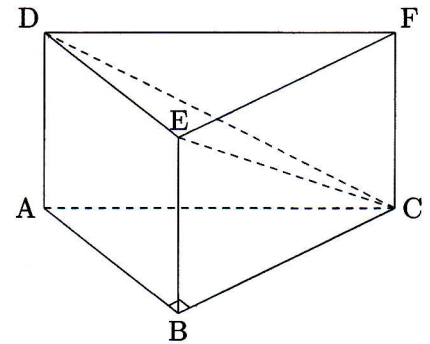




右の図は、 $AB=6\text{ cm}$ ,  $BC=8\text{ cm}$ ,  $\angle ABC=90^\circ$  の直角三角形を底面とし、 $AD=BE=CF=3\text{ cm}$  を高さとする三角柱である。この三角柱を線分  $EC$ ,  $DC$  を含む平面で2つの立体に分けると、次の問いに答えなさい。ただし、すべて暗算で答えること。



- (1) 2つの立体に分けたとき、大きいほうの体積と小さいほうの体積の比を求めなさい。
- (2) 2つの立体に分けたとき、大きいほうの表面積と小さいほうの表面積の差を求めなさい。

(1)

小さい方は三角柱の  $\frac{1}{3}$  であるから  
残りの大い方は  $\frac{2}{3}$

よって  $\frac{2}{1}$

(2)

表面積の差は長方形  $DABE$  であるから

$$6 \times 3 = 18 \text{ (cm}^2\text{)}$$

